



白方小通学路の整備・交通安全対策

新政会 川崎 和典 議員

議員 第1点目は、村道0207号線の雨天時の水跳ね防止対策として、縁石側の道路のへこみ部分のところを応急措置として補修してもらいたい。

点は大型車が多く、右折左折の内輪差での巻き込まれ事故防止を図るために、スクランブル交差点にしてもらいたい。

経済環境部長

白方十字路交差点を利用する通学班は3地区で120人います。通学の安全確保のため、朝ご父兄の方々による立哨当番が行われている。白方十字路交差点のスクランブル化や歩車分離式の設置は今のところ予定してないが、要望していきたいと思う。

議員 第2点目は、東康建設工業の前の交差点。理の中で対応している。

議員 第3点目は、白方公園駐車場の通学路の歩道を早急に確保し

てもらいたい。

建設水道部長

白方公園駐車場前の村道3022号線は、23年度に歩道幅員1.5mの歩道設置工事を発注予定だったが、東日本大震災による災害復旧工事を優先して予算の組替えのため遅れている。24年度の早期に発注する予定で作業を進めている。



電気料金値上げに対する対応と問題・疑問提起

豊創会 豊島 寛一 議員

議員 この夏にも10%程度の値上げをする方向で調整されているが、原発停止に伴う火力発電用の燃料費の負担増を賄うための理由からである。料金値上げなんてとんでもない話で、事故を起こしてあれだけの迷惑・被害をかけながら、社長は当然の権利だと言っていることは許されない。幾らコストがかかって、その電力会社が絶対に損をしないシステムなんですね。

ある。ここで総括原価方式そのものにメスを入れるべきと思います。が、お考えをお聞かせください。

総合政策部長

私は当初、東京電力の値上げは、賠償金の支払いのためにもある程度仕方ないと考えていました。しかし、電気料金が総括原価方式で決められているから、とんでもないと思っ

して利益を確保することに社員一丸となって取り組むのが常識である。事業報酬は原価が大きくねばなるほど数字が大きくなる仕組みで、自ら経費削減を図ることはあり得ないものである。

ない。幾らコストがかかって、その電力会社が絶対に損をしないシステムなんですね。原発推進の広告宣伝費や立地自治体への寄付金までも上乗せできる都合のよいシステムで

知ってからは、とんでもないと思っ

議員 問題および疑問提起をさせていただきます。燃料費をそっくり発電価格に上乗せしている。原発の運転費用をそこから差し引かないと理屈に合わないと思っ